

1 後期要望の目的

- (1) 前期で要望した事項のうち、各府省の概算要求に計上された事業に該当するものについて、政府が予算案を、決定するまでの期間において再度、市単独で要望を実施し、その実現を図ること。
- (2) 特に緊急に来年度の国の施策・予算に反映する必要があるものについて、要望を実施し、その実現を図ること。

⇒ 前期要望より、要望数を絞って実施

2 昨年度の経緯

昨年度、初めて年度後期において、国会議員に対する説明会の実施準備をし、要望書の取りまとめを行った。
実施予定日:平成24年11月19日(月) → 同月16日(金)衆議院の解散のため、実施せず。

3 要望事項の選定

- | | | | |
|--|------|---|------|
| ①前期要望を行った事項から、国の概算要求に該当するものとして選定 | 49項目 | ⇒ | 15項目 |
| ②前期要望事項から、国の概算要求に該当しなかったものの、緊急に後期要望で要望すべきものとして選定 | | | 3項目 |
| ③新規に所管から提案のあった事項から、緊急に後期要望で要望すべきものとして選定 | 4項目 | ⇒ | 2項目 |

後期要望事項 20項目

<東日本の中核都市構想の推進>

- 1 高速鉄道東京7号線の延伸促進 ①
- 2 上尾道路・首都高速埼玉大宮線の整備促進及び埼玉新都心道路整備事業に対する支援 ①
- 3 新幹線の大宮駅始発の新設及び大宮駅機能の高度化に向けた支援 ③
- 4 道路整備事業に対する支援 ①
- 5 駅のバリアフリー化等に対する支援の強化 ①
- 6 市街地整備事業に対する支援 ①

<安心減災都市づくり>

- 7 耐震化の促進による安心減災都市づくり ①

<教育文化都市の実現>

- 8 義務教育施設等の整備・改修の促進 ①
- 9 少人数学級の推進 ①
- 10 義務教育費国庫負担制度及び県費負担教職員制度の見直し ②
- 11 公立高等学校授業料不徴収交付制度の見直し ①

<環境未来都市の実現>

- 12 低炭素型パーソナルモビリティの普及促進に向けた新しい社会システムの構築 ①

<健幸都市づくり>

- 13 待機児童解消に向けた取組支援 ①
- 14 困難を有する子ども・若者に対する支援 ①
- 15 埼玉社会保険病院、社会保険大宮総合病院の運営及び耐震化の促進 ②

<観光・経済対策>

- 16 訪日観光客の誘致政策及び世界盆栽大会の開催に対する支援 ①
- 17 国際自転車競技大会の継続開催に向けた支援 ②

<地方税財政>

- 18 平成26年度税制改正における代替税財源の確保等 ③
- 19 地方交付税の必要額の確保と臨時財政対策債の廃止 ①
- 20 社会保障・税番号制度の導入 ①

【府省別要望数】

要望先府省	要望数
内閣官房	1
内閣府	1
総務省	4
財務省	2
文部科学省	8
文化庁	1
厚生労働省	4
農林水産省	1
経済産業省	2
中小企業庁	1
国土交通省	8
観光庁	2
延べ合計数	35

・主な府省別の要望

◎総務省 4項目

- 1 義務教育費国庫負担制度及び県費負担教職員制度の見直し
- 2 平成26年度税制改正における代替税財源の確保等
- 3 地方交付税の必要額の確保と臨時財政対策債の廃止
- 4 社会保障・税番号制度の導入

◎国土交通省 8項目

- 1 高速鉄道東京7号線の延伸促進
- 2 上尾道路・首都高速埼玉大宮線の整備促進及び埼玉新都心線の延伸
- 3 新幹線の大宮駅始発の新設及び大宮駅機能の高度化に向けた支援
- 4 道路整備事業に対する支援
- 5 駅のバリアフリー化等に対する支援の強化
- 6 市街地整備事業に対する支援
- 7 耐震化の促進による安心減災都市づくり
- 8 低炭素型パーソナルモビリティの普及促進に向けた新しい社会システムの構築

◎文部科学省 8項目

- 1 耐震化の促進による安心減災都市づくり[再掲]
- 2 義務教育施設等の整備・改修の促進
- 3 少人数学級の推進
- 4 義務教育費国庫負担制度及び県費負担教職員制度の見直し[再掲]
- 5 公立高等学校授業料不徴収交付制度の見直し
- 6 待機児童解消に向けた取組支援
- 7 訪日観光客の誘致政策及び世界盆裁大会の開催に対する支援
- 8 国際自転車競技大会の継続開催に向けた支援

◎厚生労働省 4項目

- 1 耐震化の促進による安心減災都市づくり[再掲]
- 2 待機児童解消に向けた取組支援[再掲]
- 3 困難を有する子ども・若者に対する支援
- 4 埼玉社会保険病院、社会保険大宮総合病院の運営及び耐震化の促進

4 要望活動方法

① 国会議員に対する説明会

概要 国会議員に対し本市の要望事項をより詳しく説明し、意見交換を行うため、説明会を開催。

日時 11月22日(金)8時～9時

場所 都市センターホテル 706会議室

形式 朝食会形式により、市長から説明

出席依頼先 さいたま市関連国会議員 12人

市側参加者 市長、本間副市長、技監
要望所管局長

その他
・議員会館へ訪問

② 各府省に対する要望活動

概要 市の課題を理解し、次年度予算に反映してもらうため、府省に対し直接要望事項を伝える訪問を実施。

日時 11月22日(金) 午前中(予定)

場所 各府省

衆議院

村井英樹議員(自民)
枝野幸男議員(民主)
田中良生議員(自民)
武正公一議員(民主)
牧原秀樹議員(自民)
輿水恵一議員(公明)

参議院

関口昌一議員(自民)
西田実仁議員(公明)
大野元裕議員(民主)
古川俊治議員(自民)
行田邦子議員(みんな)
矢倉克夫議員(公明)



要望活動イメージ

< 市長 >

朝 説明会 → 議員会館
午前 総務省・国土交通省

< 本間副市長 >

朝 説明会
午前 総務省
(市長随行ほか)

< 技監 >

朝 説明会
午前 国土交通省
(市長随行ほか)

< 各局長 >

朝 説明会
午前 各府省
(市長随行ほか)

※予備25日・26日